

世界の主な地震

平成 20 年（2008 年）9 月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布を図 1 に示す。また、その震源要素等を表 1 に示す。

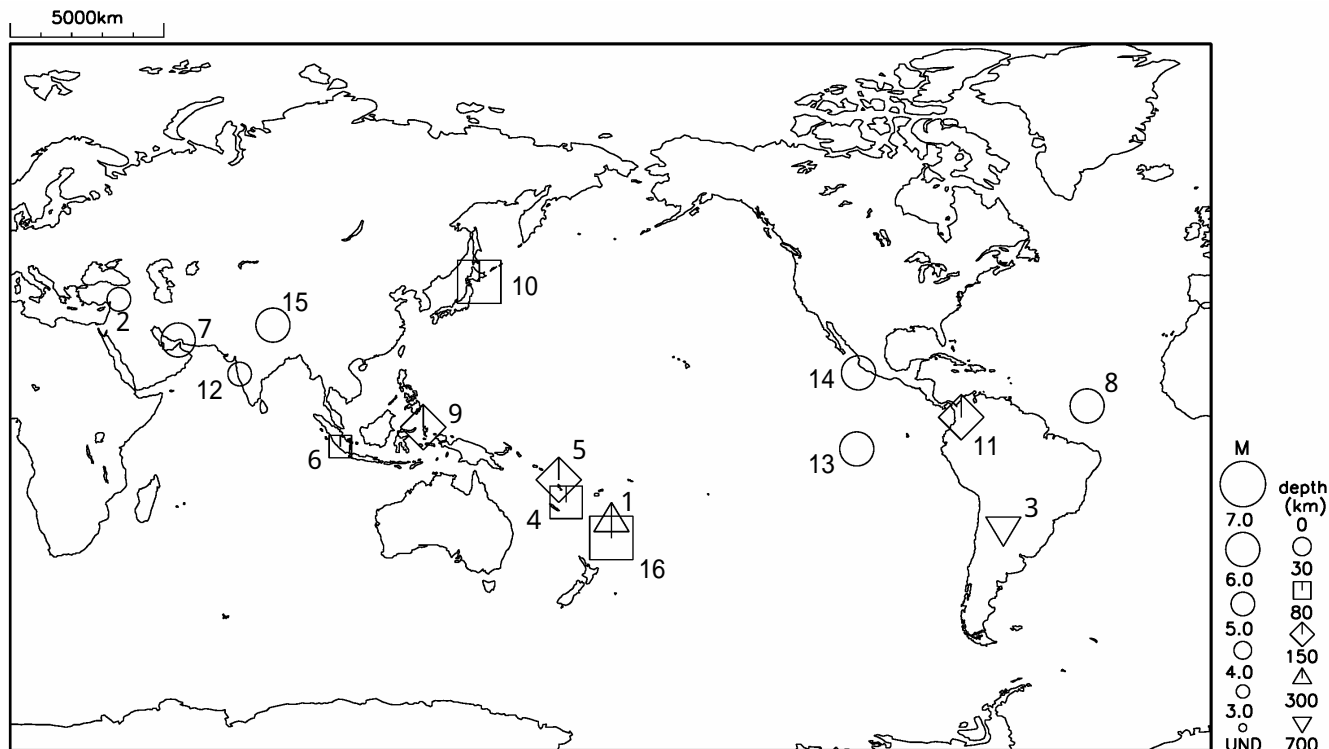


図 1 平成 20 年（2008 年）9 月に世界で発生した M6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布
 <震源要素は米国地質調査所(USGS)発表の QUICK EPICENTER DETERMINATIONS(QED)による>

* : 数字は、表 1 の番号に対応する。

** : マグニチュードは USGS による mb（実体波マグニチュード）、Ms（表面波マグニチュード）、及び Global CMT による Mw（モーメントマグニチュード）のいずれか大きい値を用いて表示している。

*** : 日本付近で発生した地震の震源要素及びマグニチュードは気象庁による。

表 1 平成 20 年（2008 年）9 月に世界で発生した M6.0 以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	震源時 月 日 時 分	緯度	経度	深さ (km)	mb	Ms	Mw	震央地名	備考（被害状況など）
1	09月01日13時00分	S25° 22.9'	W177° 37.9'	171	5.7		6.0	フィジー諸島南方	
2	09月03日11時22分	N37° 30.4'	E 38° 30.1'	6	4.5			トルコ	小被害
3	09月03日20時25分	S26° 43.4'	W 63° 11.4'	570	5.8		6.3	アルゼンチン、サンティアゴデルエステロ州	
4	09月08日12時03分	S19° 56.7'	E169° 06.4'	36	6.0	5.8	6.2	バヌアツ諸島	
5	09月09日03時52分	S13° 30.6'	E166° 59.0'	110	6.4		6.9	バヌアツ諸島	NWPTA発表
6	09月09日12時07分	S 3° 50.7'	E103° 09.8'	62	5.4			インドネシア、スマトラ南部	死者2人、住家被害113棟
7	09月10日20時00分	N26° 49.3'	E 55° 49.5'	15	6.1	6.0	6.1	イラン南部	死者7人、負傷者約45人など
8	09月10日22時08分	N 8° 05.5'	W 38° 43.3'	10	6.3	6.5	6.6	大西洋中央海嶺中部	
9	09月11日09時00分	N 1° 52.1'	E127° 23.2'	93	6.2		6.6	インドネシア、ハルマヘラ	NWPTA発表
10	09月11日09時20分	N41° 46.5'	E144° 09.0'	31	6.2	(7.1)	6.8	十勝沖	津波注意報発表、NWPTA発表 北海道、青森県及び岩手県の太平洋沿岸で津波を観測
11	09月13日18時32分	N 4° 46.7'	W 75° 29.3'	132	6.0		5.7	コロンビア	
12	09月17日06時47分	N17° 18.1'	E 73° 45.7'	10	5.0			インド南部	死者1人、負傷者20人以上、建物被害1500棟など
13	09月18日10時41分	S 4° 31.3'	W105° 58.5'	10	5.5	5.7	6.0	東太平洋海嶺中部	
14	09月24日11時33分	N17° 38.1'	W105° 31.2'	10	5.7	6.2	6.4	メキシコ、ハリスコ州沖	
15	09月25日10時47分	N30° 49.5'	E 83° 27.7'	10	5.7	5.8	6.0	チベット自治区（中国）	
16	09月30日00時19分	S29° 44.9'	W177° 40.6'	36	6.5	6.7	7.0	ケルマデック諸島	

・ 震源要素、被害状況等は米国地質調査所(USGS)発表の QUICK EPICENTER DETERMINATIONS(QED)による（平成 20 年 10 月 6 日現在）。ただし、Mw は Global CMT による。また、日本付近で発生した地震の震源要素及びマグニチュード（Ms の欄に括弧を付して記載）は気象庁、被害状況は総務省消防庁による。

・ 震源時は日本時間 [日本時間 = 協定世界時 + 9 時間] である。

・ NWPTA は気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報である（地震・火山月報（防災編）2005 年 5 月号参照）。